

「安全・安心なまちづくりマップ」の作成

荒 精一

1. 開催日時：平成１８年８月２３日８：４５～１０：２０
2. 場 所：三里塚小学校
3. シニア参加者：１８名
4. 分科会参加者：荒 精一、板谷 利久 、成田 登、山田 梢恵(敬称略)
5. 内容及び感想等

去る８月２１日、札幌市初のシニアスクールを清田区三里塚小学校にて入学式が開催され、２３日より講義が始まり、その第１講目が「安心・安全なまちづくりマップ」の作成であった。

この講義は、ワークショップ形式で進め、支援の３名がテーブルマスターとして３つのテーブルの意見を取りまとめた。それぞれのテーブルには、清田区の１／１００００の地図を用意し、交通面と防犯面についての危険箇所を知る限り抽出した。

中には、住環境のモデル地区に住んでいて、「危険箇所は無い」と言う方も１名いたので、逆にその良さを話してもらった。

自動車のスピード問題、自転車の歩道上での危険運転、除雪の問題、夜間の照明不足、警察官のパトロールなど見たこと無い、夜の公園がたまり場になっていることなど、多くの問題が指摘された。

一通り意見が出尽くすと各テーブル共に抽出された問題点をきっかけにして、雑談的に意見交換が始まり、互いに親しく打ち解けあうことが出来たように思えた。

第１回目の講義であり、手先と頭を使って話し合うことで知らないもの同士が気軽に話し合うことができればというねらいは成功であった。

最後にテーブルマスターから各テーブルで出された意見を披露し、マップを校長である中野区長へ届けることを約束して担任の先生に手渡した。

「安全・安心なまちづくりマップ」を作成しましょう!

～交通安全・防犯対策として～



I. ワークショップについて

1. ワークショップって何ですか?
2. ワークショップの簡単なルール説明
3. 今日の達成目標について



II. 進め方について

1. グループ分けを行います
2. 皆さんへのご挨拶として氏名とご自宅の位置にシールを張ってください。
3. 交通安全面(黄色の付箋紙)・防犯面(赤の付箋紙)で危険だと思う事や場所について出来る限りたくさんメモしてください。
4. メモの内容を発表して、危険な場所を教えてください。
5. その場所をどのように改善すれば、危険を取り除くことができますか?

